

ものづくり連合発足

東京・大田区の中小募る

デープロ

デープロプロジェクト
(東京都大田区、大崎玄
長社長、03・5747

・5368)は、大田区
の中小企業が共同で製品
開発や受注、購買などに

取り組む組織「大田区も
のづくり連合」を設立し
た。参加を希望する企業

は無料のデータベースに
登録すれば加盟できる。
登録企業を増やすが目
的で、2015年12月に
登録企業数200社以上
を目指す。

連合体設立に合わせ、
データベースの検索機能

を改良していく予定。デ
イプロプロジェクトの大崎
社長は「登録企業が増え
ればできることが増え
る。さらなる大口案件の
受注も可能になる」と説
明し、大田区全体として
の大型受注を狙う。今後

は普及品の開発などにも
力を入れる。

大田区内には約380
0の中小企業があり、約
3万人が働いている。大
田区ものづくり連合が、
区内企業による新たな協
業の受け皿となれば、地
域の活性化や雇用創出な
どにつながる可能性がある。
る。

同社は「脱下請け」を
狙いに10年10月に設立。
大田区を中心に協力企業

のデータベースを整備
し、独自製品の開発や部
品製造の共同受注などに
取り組んできた。13年度
には中小企業庁より「特
定下請連携事業」として
の認定を取得した。

これまで案件に応じて
登録企業に仕事を振り分
けてきたが、連合体とす
ることで認知度を高め、
受注や製品開発を増やし
て売り上げ拡大につなげ
る。

2014年12月25日
日刊工業新聞